



Wood in Culture

木のある文化へ <<ESDの推進に向けて>>

平成28年8月26日(金)~28日(日)

開講式: 2016年8月26日12時45分

参加費(宿泊費及び食事代を含む): 学生6,000円、一般10,000円

詳細は Facebookページ: <https://www.facebook.com/woodinculture>

参加申し込み・問い合わせは: w.i.c.zimukyoku@gmail.com まで

主催: サマースクール「Wood in Culture~木のある文化へ」2016in 添田町実行委員会 (「Wood in Culture~木のある文化へ」ネットワーク、(公社) 国土緑化推進機構) このイベントは「緑と水の森林ファンド」及び「一般」日本池山池水協会の助成を受けています



サマースクール 2016in
福岡県添田町

木と祈り

Wood In Culture ~ 木のある文化へ
サマースクール2016 in 添田町

「木と祈り」

木と人の関わりは、伝統文化はもとより、今日の日常生活、そして地球環境に至るまで、広範な時空間に関連した多様な文化を生み出しました。自然と人の共生が豊かにあり続けるためには、木と人の文化の未来を思い描ける若者が必要とされています。

「Wood in Culture ~ 木のある文化へ」は、ますます諸分野が細分化される中、縦割りの専門教育を超えて、広い視野を持った「木の文化」の担い手を育てることを目的とした、学生向けサマースクールです。学生たちが専攻を超えて集まり、国内外からの様々な講師との交流をとおして木の文化の多様性について語り、そして自らの考えを発信する場となることが理想です。

8月26日(金)

- 12:30 受付
(旧英彦山小学校・体育館)
- 12:45 開講式
スタッフ・学生自己紹介、役割確認等、ガイダンス

<終了後スロープカーで英彦山神宮(奉幣殿)に移動:約7分>

- 13:30 レクチャー①
『英彦山神宮の歴史と祈り』
英彦山神宮：高千穂官司

- 15:00 レクチャー②
『添田町の歴史と林業の関わり』
添田町役場

- 16:30 明日の修験道体験スケジュール・
班構成等について
(青年の家及び役場産業課)

- 19:00 夕食
(修験道体験の案内役の地元の方との交流会)

【宿泊】英彦山青年の家

8月27日(土)

- 7:30 宿舍出発
- 8:00 修験道体験出発地集合
- 8:30 英彦山登山体験
3班に分かれて順次各コースに向かう

[基本的な経路]

英彦山登山コース：

- ①中岳往復コース(標準：約5時間)
青年の家～奉幣殿～中岳(上官)～奉幣殿～青年の家
- ②中岳～北岳コース(上級：約5時間)
青年の家～奉幣殿～中岳(上官)～北岳～豊前坊～青年の家
- ③鬼杉コース(初級：約5時間)
青年の家～奉幣殿～梵字が岩～鬼杉～玉屋神社～奉幣殿～青年の家

- 12:00 昼食(弁当)

※午前引き続き、英彦山登山体験(道々、地元の方から神話や昔話、地元の話などをお聞きしながらコースを回る)

※コース①は英彦山青年の家HPの「表参道コース」参照
コース②はHPの「天狗コース」参照
コース③では「鬼杉」の言われなどを聞きます

※1日の体験をそれぞれレポートにまとめ発表する

- 16:00 英彦山登山終了

- 18:30 夕食(青年の家)

【宿泊】英彦山青年の家

8月28日(日)

(青年の家 第3研修室にて)

- 09:00 レクチャー③
『木と水と修験道の関わり』
九州大学芸術工学研究院
知足美加子准教授

- 10:30 レクチャー④
『祈りと空間』
九州大学工学部建築学科
末廣香織准教授

- 12:00 昼食

- 13:00 レクチャー⑤
『鎮守の森とその現代的意義』
一般社団法人 鎮守の森
コミュニティ推進協議会
代表理事 宮下佳廣

- 14:15 クロージングレクチャー
『社会人教育と林業の将来』
鹿児島大学農学部
寺岡行雄教授

- 15:30 閉校式・解散